表1 高齢者世帯の所得構造

<table>
<thead>
<tr>
<th>世帯当たりの所得額（万円）</th>
<th>全世帯</th>
<th>構成比（%）</th>
<th>高齢者世帯</th>
<th>構成比（%）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>総所得</td>
<td>538</td>
<td>100.0%</td>
<td>307.2</td>
<td>100.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>稼働所得</td>
<td>398.5</td>
<td>74.1%</td>
<td>207.4</td>
<td>71.4%</td>
</tr>
<tr>
<td>公的年金、給付</td>
<td>101.4</td>
<td>18.8%</td>
<td>27.2</td>
<td>9.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>財産所得</td>
<td>16.2</td>
<td>3.0%</td>
<td>2.4</td>
<td>0.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>年金以外の社会保障給付</td>
<td>8.4</td>
<td>1.6%</td>
<td>16.7</td>
<td>5.4%</td>
</tr>
<tr>
<td>その他</td>
<td>13.5</td>
<td>2.5%</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※「その他」は、仕送り、企業年金、個人年金など

高齢者の3割世帯非課税
各地で広がる居住支援

表2 介護保険第1号被保険者の所得分布

<table>
<thead>
<tr>
<th>第1段階</th>
<th>第2段階</th>
<th>第3段階</th>
<th>第4段階</th>
<th>第5段階</th>
<th>第6段階</th>
<th>第7段階以上</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>生活保護者</td>
<td>世帯非課税、年金収入80万円以下</td>
<td>世帯非課税、年金収入80万円超</td>
<td>世帯課税、年金収入80万円超</td>
<td>世帯課税、本人非課税</td>
<td>未満</td>
<td>200万円超</td>
</tr>
<tr>
<td>77万</td>
<td>475万</td>
<td>360万</td>
<td>891万</td>
<td>616万</td>
<td>309万</td>
<td>179万</td>
</tr>
<tr>
<td>9203人</td>
<td>9189人</td>
<td>1737人</td>
<td>2280人</td>
<td>6235人</td>
<td>7659人</td>
<td>1345人</td>
</tr>
<tr>
<td>2.67%</td>
<td>16.35%</td>
<td>12.37%</td>
<td>30.61%</td>
<td>21.18%</td>
<td>10.64%</td>
<td>6.15%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※総数2910万7649人（2010年度現在）
表1 札幌市 住宅の所有関係・家賃相場

<table>
<thead>
<tr>
<th>持家</th>
<th>賃借家</th>
<th>416.300戸（51%）</th>
<th>21.700戸（3.3%）</th>
<th>342.800戸（42%）</th>
<th>18.500戸（2.3%）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>5千円未満〜4万円</td>
<td>3〜6万円</td>
<td>3〜6万円</td>
<td>5千〜2万円</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

低所得高齢者と住まい

多様な高齢者共同住宅が存在
人間らしく生きることへの挑戦

福祉用具レンタル向け
業務支援システムを提供

（第3種郵便物認可）
難しい都心部の受け皿増 周辺地域で「価格破壊」も

低所得高齢者と住まい
——古くて新しい課題への挑戦 ③

都心は土地価格が高く、低所得高齢者が購入するための賃貸住宅が抑えられている。そこで、周辺地域での賃貸住宅の需要が高まっている。特に、高齢者が多くなる住宅地での賃貸住宅の供給が不足している。こうした状況を踏まえ、低所得高齢者のための賃貸住宅の供給を目的とした事業が実施されている。

市内には、低所得高齢者のための賃貸住宅が多数ある。そこで、賃貸住宅の供給を増やすために、周辺地域での賃貸住宅の需要を活用する取り組みが行われている。これにより、低所得高齢者が住みやすい環境が整備されることが期待されている。

生協ポタポタ

生活協同組合の賃貸住宅

生活協同組合の賃貸住宅は、賃貸住宅の需要が高まっている都心部での受け皿として活用されている。特に、高齢者が多くなっている住宅地での賃貸住宅の供給が不足している状況を踏まえ、賃貸住宅の利用を増やす取り組みが行われている。

市内には、生活協同組合の賃貸住宅が多数ある。そこで、賃貸住宅の利用を増やすために、賃貸住宅の需要を活用する取り組みが行われている。これにより、低所得高齢者が住みやすい環境が整備されることが期待されている。

未来を

日本リハビリテーション協会

日本のリハビリテーション協会は、リハビリテーションの専門家を輩出するための教育・研究を目的として設立された団体です。協会では、リハビリテーションの専門家を輩出するために、リハビリテーションの専門家を育成するための教育・研究を行っています。また、リハビリテーションの専門家を輩出するための教育・研究を行っている団体として、国際的なリハビリテーションの特性を活かした教育・研究を行っています。
大阪編

低所得者向けのサ付き住宅「アイピースコート」

生活縁からはじめる再生

「しごと」「あそび」づくしも

低所得高齢者と住まい

古くて新しい課題への挑戦④

大阪市の西成区西成通りに位置する西成区役所前小中学校の跡地に建設された「アイピースコート」は、低所得高齢者向けのサ付き住宅です。

2010年度の国勢調査によると、大阪市内では12歳未満は人口の12%を占めています。この傾向が続くと、大阪市内での出生率が低下し、老朽化した住宅を解体し、新築住宅を建てることが困難になる可能性があります。このため、低所得高齢者向けのサ付き住宅の建設が求められています。

生活縁からはじめる再生

大阪市西成区西成通りに位置する西成区役所前小中学校の跡地に建設された「アイピースコート」は、低所得高齢者向けのサ付き住宅です。
社会的孤立の背景に
見逃された障害
役割、生きがいの支援目標

低所得高齢者
と
住まい
—古くて新しい課題への挑戦 ⑤
低所得高齢者と住まい
——古くて新しい課題への挑戦⑦

熊本市住民支援協議会

福祉
それぞれの専門機関へ
協力依頼・相談

問題事例の検討

不動産
それぞれの専門機関へ
協力依頼・相談

熊本市住民支援協議会事務局

地域相談窓口

相談問い合わせ

電話など

市民

Saflanetの掲載物件（全体体験数658棟 約8000戸 2012年2月現在）

住み替え区分 物件種目 入居条件 貸料

一般 520 一戸建て 44 連帯保証人 530 ～20,000 63
障害者 95 集合住宅 532 信用会社 118 ～30,000 151
高齢者 355 GH 37 連絡人 20 ～40,000 219
子育て 183 有料老人 25 身元引受人 114 ～50,000 143

～60,000 108
～以上 86

注）下記の物件は、低所得高齢者住民のための物件を積立てたもので、高齢者が占める割合が高い

熊本市は2010年に「生活相談窓口」を設置し、これにより住民のニーズに対応するための

サービスが提供されている。